



生産技術科野菜コースが野菜の流通に関する校外研修を実施しました。

目的 科目「野菜」において、市場システム、流通システムについて学習しており、実際に青果市場を見学することで卸売市場の役割や価格決定方法などの理解を深める。また、農産物直売所の販売方法や販促活動を現地で学ぶ。

日時 平成 29 年 11 月 30 日（木）10 時 00 分～12 時 30 分

場所 ①長岡中央青果株式会社、② J A にいがた南蒲農産物直売所ただいまーと

対象生徒 野菜コース 1 年生 20 名・2 年生 22 名の計 42 名

実施内容 ①長岡中央青果市場（講師：社長 高橋 堅二 様）

長岡野菜ブランド化の経緯及び現状と課題、卸売市場の役割と機能
野菜流通システム

② J A にいがた南蒲農産物直売所ただいまーと（講師：山田 様、藤崎 様）

農産物直売所の意義、商品搬入方法（農家との
取り決め）、販売（陳列や P O P 広告など）の工夫

成果 ①長岡中央青果株式会社では、高く売りたい生産者と安く買いたい消費者の間に入って適切な価格設定に関わっている青果市場の役割を知り、自分たち

が栽培している野菜の価格設定に興味を持った。また、長岡野菜のブランド化の経緯及び現状と課題を学び、地元野菜に一層興味を持った。

② J A にいがた南蒲農産物直売所では、改めて商品管理の厳しさを知り、日頃行っている収穫や調製作業に細心の注意を払う必要があると改めて自覚することができた。

今後の課題 今回の学びを普段の学習にどのように結びつけるか。

①課題研究のテーマに結びつけ、発展的な学習に取り組む。

②実習のねらい、方法、振り返りなどを明確にし、改善に活かすこと。

③進路選択の材料の一つとして体験を活かすこと。

④授業の理解を一層深めるための補完材料として活用する。



ただいまーと店内の様子 (web ページより引用)



長岡青果市場 (web ページより引用)